

土木学会原子力土木委員会 リスクコミュニケーション小委員会
第8回小委員会 議事録

1. 日時：2022年8月26日（金）13:00-15:00
2. 場所：Zoomによるオンライン会議
3. 出席者：奈良委員長、桑垣委員、武田委員、堀口委員、松村幹事長、蛭沢原子力土木委員会委員（オブザーバ）
4. 資料
資料1 第7回リスクコミュニケーション小委員会議事録（案）（松村幹事長）
資料2 社会に開かれた原子力土木に向けて専門家・技術者らが考える情報発信と対話—原子力土木委員会を対象とした質的調査—（原子力土木委員会デルファイ論文ドラフト05）（桑垣委員）

5. 議事要旨

前回小委員会の議論を踏まえて、論文原稿（ドラフト05）の内容について議論するとともに、インタビュー調査等の今後の活動予定についても意見交換を行った。主な内容をまとめると以下のとおりである。

論文ドラフトについては、表現「原子力土木」の意味、原子力土木委員会として従来から取り組んできたこと、今回、新たに得られたこと、提案すること、今後、委員会として取り組むことについて、記載内容の確認と意見交換を行い、論文の記載内容については大筋で合意された。引き続き、今回の意見を踏まえて論文ドラフトを修正するとともに、調査結果の小委員会としての発信方法等について議論していくこととなった。

デルファイ調査の内容を11月の日本リスク学会年次大会で口頭発表することが提案され、了承された。

インタビュー調査については、対象者、質問事項、時期等について意見出しを行い、原子力土木のリスクミに期待することを主題として、電力会社、住民、他学会等を対象候補、今回のデルファイ調査の質問事項を基本案として、今年度中を目標に実施する方向で検討していくこととなった。

6. 今後の予定

論文ドラフトの修正をメールベースにて進める。10月あるいは11月を目途に小委員会を開催し、論文原稿の確認とインタビュー調査の計画等についても議論する。なお、論文投稿については自主の小委員会では初めてのケースとなるため、幹事長から親委員会へ連絡し、手続きなどについて確認する。

以上